

中遠地域の農業・林業の話題をお届けします！



きらり中遠 ホットニュース

令和元年11月20日 発行（第4号）

* 情報 * 天方産ブルーベリーを使ってビールを作りました

美しい中山間地域でつながる推進事業を実施している森町ツーリズム研究会美しい中山間地域でつながる推進部会（以下森町美中山間部会代表：早馬博行氏）は、掛川市内でクラフトビールの醸造と販売を行うカケガワファームビューイングと連携して、地元産ブルーベリーを使ったクラフトビールをつくりました。

ビールは、アルコール度数4%で、色はやや紫がかったピンク色、ほんのりとフルーティな香りで爽やかな味わいです。商品名は天方ブルーベリー（aBBb）とし、アクティ森の売店である「よんな市」で330mLを600本販売しました。3日間で完売し、大変好評なため来年度からは本格的な製造販売に向けて準備していくことにしています。

天方地区では3戸の農家が約20アールでブルーベリーを栽培しています。今回は3戸の農家が約20kgのブルーベリーを出し合って原料とし、300L余りのビールが造られました。

（地域振興課）



* 取組 * 遠州夢咲農協トマト選果場プラント設備性能向上竣工式が開催されました

10月10日に関係者出席のもと、遠州夢咲農協のトマト選果プラントの性能向上工事の竣工式が行われました。工事は「強い農業・担い手づくり総合支援対策事業」を活用して実施し、これにより時間当たりの処理量の増加や画像処理性能の向上が図られます。今後も当所は産地強化を支援してまいります。



（生産振興課）

* 取組 * 森町森林組合「山の講(安全大会)」が開催されました



11月7日、森町森林組合の「山の講」が、森町三倉にある大日山金剛院で開催されました。「山の講」は、一日の間山に入ることを禁じ、山の神に作業の安全を祈る行事です。

森町森林組合の役職員をはじめ、当所、森町役場、静岡県森林組合連合会から関係者が出席し、金剛院の住職による安全祈禱が行われました。

あわせて、袋井消防署森分署による救援講習が行われました。大きな怪我をしたときには、傷病

者を動かさず、すぐに助けを呼ぶことや、ハチやヘビへの対処等について説明を受け、参加者からは質問や要望が寄せられました。

(森林整備課)

* 取組 * 牧之原・茶イルド・スクールが開催されました

牧之原農業用水の受益地にある小学校を対象に、お茶に関する出前講座「茶イルドスクール」を、牧之原畑地総合整備土地改良区、志太榛原農林事務所、当所が協同で実施しています。今年度、中遠管内では以下の3校を対象に実施しました

- ・御前崎市立第一小学校(10月3日)
- ・菊川市立小笠北小学校(10月17日)
- ・菊川市立横地小学校(10月29日)

初回(10月3日)は、御前崎市立第一小学校の4年生を対象に1時間30分の授業の中で、クイズや紙芝居を通し、楽しくお茶の勉強ができるような授業を行い、特にクイズでは正解した児童たちは大きな声で喜んでいました。



「牧之原茶イルドスクール」は、お茶の効能や農業用水の大切さ、そして農業の尊さを伝えながら、将来にわたり牧之原の大茶園を守り育てる意義や大切さを学んでもらうことを目的に平成20年度から毎年行っています。



(農村整備課)

発行：静岡県中遠農林事務所

〒438-8558 静岡県磐田市見付 3599 番4号 電話 0538-37-2268 (企画経営課)

E-Mail: nourin-chuen-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-760/>